



INFORMATION

学会・研究会・講演会などのお知らせ



全国訪問看護事業協会 退院調整看護師養成研修

日程：5月18日(金)・19日(土)

会場：新梅田研修センター(大阪市福島区)

テーマ：病院と地域のスムーズな連携作り

プログラム

【1日目】「退院調整とは／ケアマネジメントと退院調整一院内チームと地域連携システムづくり／退院調整看護師の役割と機能」篠田道子(日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科)／「訪問看護師が行う退院調整」上道久美子(訪問看護ステーション東住吉)／「退院調整が求められる背景一政策の動向／在宅医療・訪問看護の概要と活用方法」山田雅子(聖路加看護大学看護実践開発研究センター)

【2日目】「退院調整の実際と院内外のシステム構築一事例より」宇都宮宏子(京都大学医学部附属病院地域ネットワーク医療部)／「退院調整のシステム構築、アクションプラン作成(グループワーク)、アクションプラン発表、まとめ」上野桂子(聖隷福祉事業団)、上道久美子、宇都宮宏子、山田雅子

対象：病院・施設・地域で勤務する看護師

定員：約150名

問い合わせ先：全国訪問看護事業協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-3-12 壱丁目参番館 401

☎ 03-3351-5898

FAX 03-3351-5938

✉ nakamura@zenhokan.or.jp



日本看護協会 平成24年度 全国保健師交流集会

日時：6月7日(木)9:00～

会場：幕張メッセコンベンションホール B(千葉市美浜区)

プログラム：2011年度保健師職能委員会活動報告、2012年度保健師職能委員会活動方針／特別講演「地域の中で期待される保健師の役割」勝又浜子(厚生労働省老健局高齢者支援課認知症・虐待防止対策推進室)／情報提供「原発事故に対応した保健師活動(仮題)一震災から1年が経過した被災地の実情や活動の仮題」古山綾子(福島県県中保健福祉事務所)、玉根幸恵(福島県楢葉町住民福祉課)、清水智子(新潟市西区黒埼保健福祉センター)／シンポジウム「統括保健師の機能を発揮させた保健師活動を展開するには(仮題)」森永裕美子(倉敷市保健所保健課)、米山民恵(静岡県小山町役場住民福祉部健康課)、村松智子(焼津市福祉保健部健康増進課)／全体討議、意見交換

参加費：会員無料、非会員1000円

問い合わせ先：日本看護協会事業開発部全国職能別交流集会係

☎ 03-5778-8548

URL <http://www.nurse.or.jp/>



第15回 転倒予防指導者養成講座

日程：6月9日(土)・10日(日)

会場：東京大学教育学部附属中等教育学校(東京都中野区)

プログラム

【6月9日】

講義1「転倒予防のめざすもの」／講義2「高齢者の転倒・骨折の基礎知識と多職種連携」／講義3「看護・

介護職のための運動機能評価と多職種連携」／実技1「転倒予防を意識した運動プログラムを考える」／交流会

【6月10日】

実技2「転倒予防を意識した運動プログラムを考える(続き)」／講義4「高齢者における薬剤と転倒リスク」／講義5「認知症のある高齢者への関わり方に配慮した転倒予防」

定員：60名

参加費：会員2万8000円、非会員3万円(テキスト代含む)

*交通・宿泊は各自手配、運動着・上履き持参

申し込み方法：FAX または E-mailにて、氏名(フリガナ)、会員・非会員の別、所属先、職種、振込用紙送付先住所(所属先か自宅かを明記)、TEL、FAX、メールアドレスを下記まで。

申し込み・問い合わせ先：事務局

〒104-0045 東京都中央区築地1-9-4 ちとせビル3階

☎ FAX 03-3544-6112

✉ tentou@ellesnet.co.jp

URL <http://www.tentouyobou.jp/>



第14回 日本母性看護学会学術集会

日時：6月16日(土)9:00～17:00

会場：神戸大学百年記念館(神戸市灘区)

テーマ：母性看護学のエビデンスを蓄積する一臨床から研究へ、そして研究から臨床へ

プログラム：特別講演「臨床と社会を変えることのできる研究一基礎研究から政策に影響する研究まで」真田弘美(東京大学大学院医学系研究科)／理事長講演「エビデンスにもとづく看護実践をめざして」森恵美(千葉大学大学院看護学研究科)／会長講演「母性看護学のエビデンスを蓄積する」齋藤いずみ(神戸大学大

学院保健学研究科)／シンポジウム「臨床看護の成果を可視化する－母性看護専門看護師の活動を通して考える」佐藤陽子(昭和大学病院), 白井紀子(北海道社会保険病院), 井上裕美子(愛仁会千船病院)／一般演題(口演・示説)／交流集会

参加費(当日)

会員 7000 円, 非会員: 8000 円

* 大学院生を除く学生 2000 円, 昼食 800 円(別途予約制)

問い合わせ先

✉ fhs-jsmn2012@research.kobe-u.ac.jp

URL <http://jsmn2012.jp/index.html>



日時: 9月22日(土)9:00-16:30

会場: 聖路加看護大学(東京都中央区)

テーマ: 連携の先に見えるものの一つ
なぐ看護を科学する

プログラム: 大会長講演「超高齢社会に立ち向かう看護が持つべき技－退院支援から考える Transition Support」山田雅子(聖路加看護大学看護実践開発研究センター)／特別講演「緩和ケアをつなぐ革新的実践と研究について－大型研究プロジェクト(OPTIM)リーダーの経験から」森田達也(聖隷三方原病院緩和

支持治療科)／ランチョンセミナー1「持ち上げない, 痛くない, こわくない看護の技」保田淳子(日本ノーリフト協会), 2「公開コンサルテーション－退院支援困難事例」宇都宮宏子(京都大学医学部附属病院地域医療ネットワーク事業部)／示説発表／市民公開シンポジウム「あなたはどんな医療と介護を選びますか－Transition Support(移行支援)のあり方を考える」

参加費

(~9/5)会員 5000 円, 非会員 6000 円
(9/5~)会員 6000 円, 非会員 7000 円
大学院生 3000 円, 学部生は無料

【演題募集】

申込資格: 共同発表者を含め学会員であること。

発表形式: ポスター発表

申込方法: 「演題申込」と「抄録原稿」を同時に提出。

問い合わせ先: 事務局

〒104-0045 東京都中央区築地3-8-5 聖路加看護大学2号館5階

✉ slnr17@slcn.ac.jp

URL <http://slnr17.umin.jp>



日程: 10月6日(土)

会場: 東京女子医科大学弥生記念講堂(東京都新宿区)

テーマ: 探究しよう 看護のわざー
日々の実践から達人のわざまで

プログラム: 会長講演「フィリピン先住民にみるケアの原点」下平唯子(東京女子医科大学看護学部)／シンポジウム「達人から教わる看護のわざ」小山珠美(東名厚木病院, 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士), 川名典子(杏林大学医学部附属病院看護部), 近藤まゆみ(北里大学病院看護部), 山元由美子(東京女子医科大学看護学部)／サテライトセミナー「看護師のスキルアップに向けた教育を考える」／ミニ教育セミナー「日々の実践力を高めよう」／口演・示説／特別講演「TE-ARTE(て・あーて)のわざ」尾崎フサ子(佐久大学看護学部)／特別企画「在宅で健やかに生きるためのわざ」秋山正子(白十字訪問看護ステーション)

参加費

(~8/31)会員 3000 円, 非会員 4000 円, 大学院生 2000 円, 学生 1000 円
(当日)会員 4000 円, 非会員 5000 円, 大学院生 3000 円

【演題募集】

申し込み資格: 会員であること

申し込み方法: web サイト参照

申し込み締め切り: 6月29日(金)

申し込み・問い合わせ先: 事務局

〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1 東京女子医科大学看護学部内

FAX 03-3341-8832

✉ nrc-08.bk@twmu.ac.jp

URL <http://www.nrctwm.jp/>